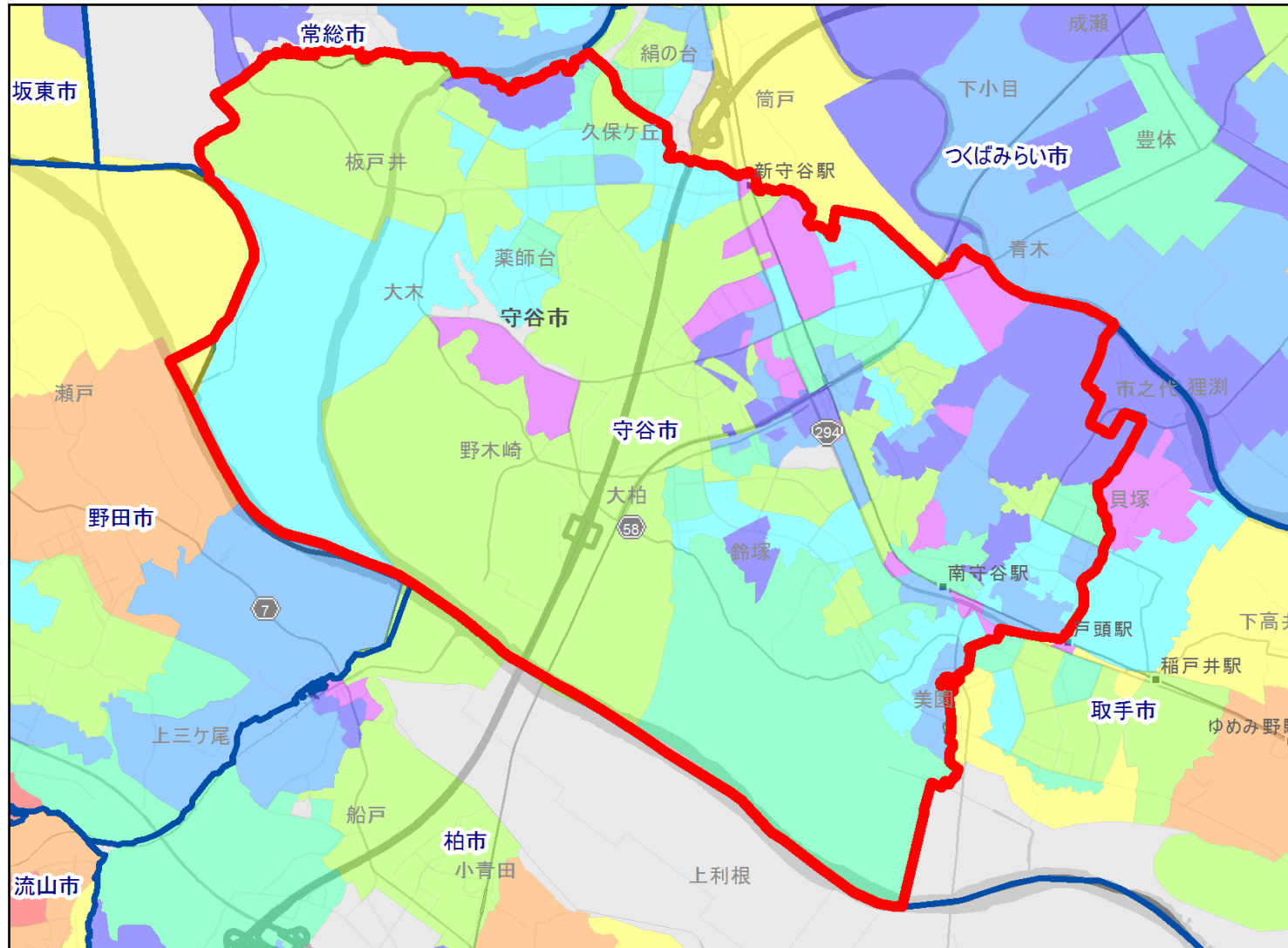


1. 商圈地図_守谷市



- 凡例**
- 守谷市
 - 市区町村界地図
 - H22国勢調査(町丁字等別集計)
 - 人口総数
 - 0
 - 1 - 99
 - 100 - 249
 - 250 - 499
 - 500 - 749
 - 750 - 999
 - 1,000 - 1,999
 - 2,000 - 2,999
 - 3,000 - 4,999
 - 5,000 - 99,999



1. 商圈特性データ

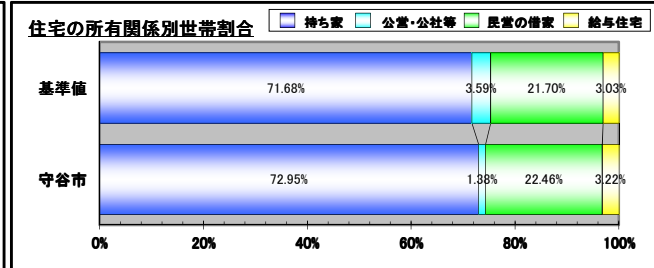
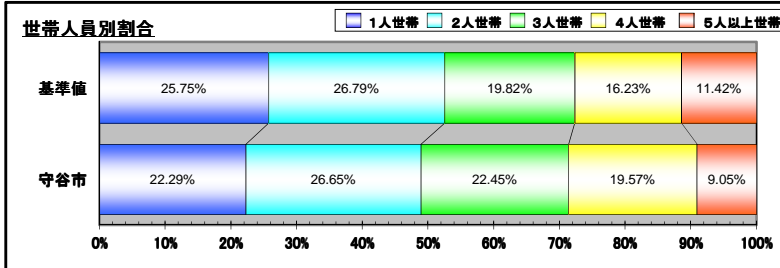
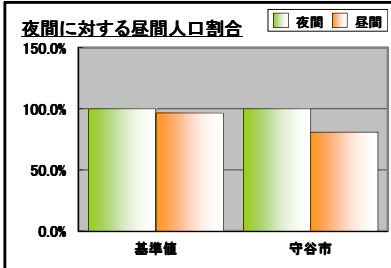
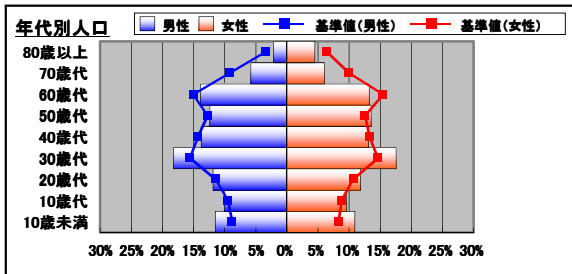
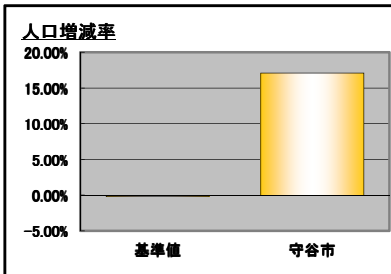
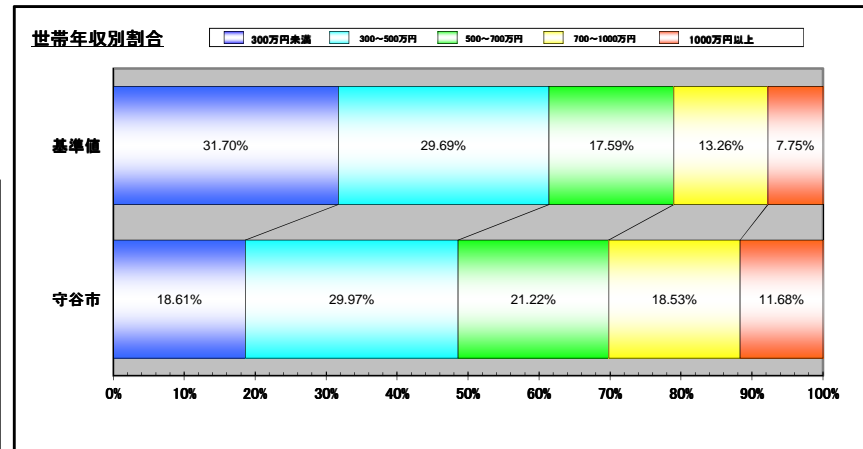
商圈	人口総数			年代別人口									人口増減数 (H17-H22)	昼間人口
	総数	男	女	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上		
基準値 (茨城県)	2,969,770	1,479,779	1,489,991	256,340 (8.67%)	287,778 (9.73%)	312,559 (10.57%)	410,383 (13.88%)	376,734 (12.74%)	407,932 (13.80%)	432,839 (14.64%)	285,081 (9.64%)	186,758 (6.32%)	-5,397 (-0.18%)	2,870,252 (96.65%)
守谷市	60,846	30,736	30,110	6,800 (11.21%)	5,968 (9.84%)	7,181 (11.84%)	10,850 (17.89%)	8,153 (13.45%)	7,863 (12.97%)	8,212 (13.54%)	3,597 (5.93%)	2,015 (3.32%)	8,900 (17.13%)	49,268 (80.97%)

商圈	世帯数						住宅の所有関係別世帯数				住宅の建て方別世帯数		
	総数	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人以上	持ち家世帯	公営公社等	民営の借家	給与住宅	一戸建て	長屋建て	共同住宅
基準値 (茨城県)	1,086,715	279,780 (25.75%)	291,103 (26.79%)	215,336 (19.82%)	176,345 (16.23%)	124,151 (11.42%)	756,393 (71.68%)	37,854 (3.59%)	228,940 (21.70%)	32,020 (3.03%)	776,009 (73.63%)	17,973 (1.71%)	259,966 (24.67%)
守谷市	22,386	4,989 (22.29%)	5,966 (26.65%)	5,025 (22.45%)	4,381 (19.57%)	2,025 (9.05%)	15,973 (72.95%)	302 (1.38%)	4,918 (22.46%)	704 (3.22%)	15,311 (69.39%)	368 (1.67%)	6,387 (28.94%)

商圈	世帯年収					
	総数	300万円未満	300~500万円	500~700万円	700~1000万円	1000万円以上
基準値 (千葉県)	1,086,715	796,504 (31.70%)	745,936 (29.69%)	441,963 (17.59%)	333,215 (13.26%)	194,824 (7.75%)
守谷市	22,803 ※	4,243 (18.61%)	6,835 (29.97%)	4,838 (21.22%)	4,225 (18.53%)	2,662 (11.68%)

※年収はH25年取別推計世帯数より算出。

★各割合の赤字は基準値を上回っている、青字は下回っている事を示します。



2. ポイントまとめ 守谷市

1、全体特性を一言で表すと……

新しく人が集まる裕福な方が多いエリア

2、データ分析

1)年代

10歳未満、10歳代、20歳代、30歳代、40歳代が基準値より多い。50歳代、60歳代、70歳代、80歳以上は基準値以下。
→若い世代が多い。

2)昼間人口

基準値より15.68%低い。
→守谷市エリアに通勤・通学している方が少ない。

3)持ち家？賃貸？

持ち家世帯が基準値より1.27%高い。
→持ち家世帯は平均的。

4)住宅の建て方

一戸建て世帯が基準値より4.24%低い。
→一戸建て世帯がやや少ない。

5)世帯年収

世帯年収300～500万円、500～700万円、700～1,000万円、1,000万円以上が基準値より多い。300万円未満は基準値以下。
→裕福な家庭が多い。

3、まとめ

世帯年収が高く、持ち家の家庭が多いです。特に人口増減率が17.13%も高く、多くの方が近年市内に集まってきています。10歳未満の若いお子さんが特に多いので、キッズスペースを設けたサービスや、教育関連のサービスの告知に向いている可能性があります。